

Vol. 11

No. 1

目次

2012年2月号

こころと文化

PSYCHE & CULTURE

| | | | |
|---------------|---|-------------|-----|
| 巻頭言 | 外国人被災者の去就と残留支援 | 星野 命 | 6 |
| 特集 | 私はなぜ多文化間の心の問題に取り組むことになったのか？ | | |
| | 特集にあたって | 手塚千鶴子・井上孝代 | 9 |
| | 多文化ソーシャルワークへの軌跡 | 石河久美子 | 11 |
| | 多文化カウンセリングとコミュニティのクロスロード — RESPECTFUL カウンセリング/心理療法と マクロ・カウンセリングの考え方 | 井上孝代 | 18 |
| | 異文化との出会いと多文化間メンタルヘルス 周縁に生きることの意味 — 1つのライフ・ヒストリー | 江川 緑 | 27 |
| | 運命と偶然と決断 | 倉地暁美 | 34 |
| | 異文化接触を通しての学びの促進をめざして — 自分との対話を軸に | 田中ネリ | 41 |
| | 私と多文化間精神医学 — 一社会学会員のこれまでとこれから | 手塚千鶴子 | 49 |
| | | 平野裕子 | 58 |
| 小特集 | 私の日本体験 | | |
| | 「私の日本体験」によせて | 野田文隆 | 66 |
| | 東日本大震災を経験して | ルーク・ハッブル | 67 |
| | 日本語ゼロから日本人に | 碓井彩羅 | 70 |
| 原著論文 | 在日コリアン青年の青年期危機と親子関係について — 高校生を対象として | 金沢 晃 | 73 |
| | 在日外国人母の子育て支援の現状と課題 — 市町村保健師を対象とした実態調査から | 歌川孝子, 丹野かほる | 81 |
| 書 評 | 大月康義著, 江口重幸解題 『語る記憶—解離と語りの文化精神医学』 | 大塚公一郎 | 88 |
| ■ | 2010年度学会賞(第13回)受賞講演 カンボジアでのこころのケア活動2001～ — 精神科国際協力10年間を振り返って | 青木 勉 | 90 |
| ■ | 第18回多文化間精神医学会印象記 | 篠原慶朗 | 93 |
| ■ | 第18回多文化間精神医学会演題抄録 | | 95 |
| 学会ニュース | | | 111 |
| | 第18回多文化間精神医学会総会報告 | | |
| | 第14回多文化間精神保健専門アドバイザー資格認定研修会開催のご案内 | | |
| | 第17回多文化間精神医学ワークショップ開催のご案内 「こころの支援」実施レポート～ | | |
| | 第19回多文化間精神医学会一般演題募集のご案内 | | |
| ■ | 審査者一覧・寄贈図書一覧 | | 124 |
| ■ | 投稿規定・執筆要領 | | 125 |
| ■ | 編集後記 | | 127 |